

いで あなたの心の

注意の火

(平成18年度全国統一防火標語)

秋季全国火災予防運動

秋から冬にかけては、暖房器具やたき火などいろいろな所で火気を使う機会が多くなり、空気も乾燥するなど、火災が発生しやすい季節となります。

このような時期を迎え、一人ひとりが火災予防の知識をもち、それを実践することにより火災の発生を防止し、事故や財産の損失を防ぐことを目的として、11月9日から15日までの7日間、全国火災予防運動を行っています。

この運動で火災の恐ろしさを認識し、いざというときに的確で冷静な行動がとれるよう心がけ、防火対策を実践しましょう。

住宅防火・命を守る 7つのポイント

- 3つの習慣
 - ・寝たばこは絶対しない。
 - ・ストーブなどの暖房機は、燃えやすいものから離れたところで使用する。
 - ・ガスこんろなどの火元を離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策
 - ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
 - ・寝具、衣類及びカーテン等は、防火品を使用する。
 - ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
 - ・お年寄りや体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる。

那珂川町消防団通常点検

平成18年度那珂川町消防団(藤田正一団長、団員606名)通常点検が10月29日、馬頭運動場で行われました。午前8時、点検者宣言が行われ、通常点検が開始されました。人員並びに服装点検、機械器具点検など日ごろの訓練の成果を披露しました。点検後行われた分列行進では、馬頭中学校ブラスバンド部の先導により役場前通りを団員が行進しました。

なお、県消防協会長や同南那須支部長などから表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)

栃木県消防協会長表彰

()内は本団または分団

功績章	川上 満本	功績章	市川 秀一
功績章	竹原 博本	功績章	岡 臣也
勤続章(30年)	大金 市美本	功績章	荒井雄二郎
勤続章(25年)	大金 市美本	功績章	薄井 幸夫
荒井 諭本	山澤 康夫	功績章	谷田 克彦
勤続章(20年)	山澤 康夫	功績章	谷田 克彦
磯 忠夫	大金 正幸	功績章	古橋 晃一
高野 裕一	大金 正幸	功績章	古橋 晃一
露久保一弘	大金 正幸	功績章	古橋 晃一
勤続章(15年)	内田 則克	功績章	古橋 晃一
竹原 博本	郡司 強	功績章	古橋 晃一
羽石 磨	根本 幸一	功績章	古橋 晃一
荒井 一博	薄井 貢	功績章	古橋 晃一
板山 博幸	岸 克之	功績章	古橋 晃一
小森 克美	小室 広明	功績章	古橋 晃一
岡 慎二	川和 福一	功績章	古橋 晃一
田代 敏行	永山 陽一	功績章	古橋 晃一
秋元 和一	藺部 章	功績章	古橋 晃一
小森 康行	荒川 智和	功績章	古橋 晃一
菊地 康弘	小瀬澤 太	功績章	古橋 晃一
高梨 康博	磯 伸宏	功績章	古橋 晃一
塚原 貴之	長谷川 榮治	功績章	古橋 晃一
川井 実	大野 勝己	功績章	古橋 晃一
秋元 金一	安藤 宗一	功績章	古橋 晃一
佐原 慎一	蓮見 照二	功績章	古橋 晃一
杉本 英雄	安藤 修一	功績章	古橋 晃一
奈良 健一	川又 昇	功績章	古橋 晃一
阿久津 尚	阿久津 明	功績章	古橋 晃一
水野 壽一	阿久津 明	功績章	古橋 晃一

栃木県消防協会南那須支部長表彰

優良分団 第1分団第3部

功績章	小高 可守	功績章	石田 和也
功績章	鈴木 政志	功績章	大金 康幸
功績章	齋藤 義則	功績章	内田 則克
功績章	小瀬澤 太	功績章	内田 則克
勤続章(5年)	菊池 和之	功績章	森 隆
功績章	齋藤 未里	功績章	阿久津和彦
功績章	田邊 秀樹	功績章	五十嵐健之
功績章	益子 友和	功績章	和知 正城
功績章	和地 正則	功績章	鈴木 浩史
功績章	長山 康志	功績章	磯 大助
功績章	岸 雅史	功績章	磯 大助
功績章	田代 敏樹	功績章	磯 大助
功績章	平山 雄一	功績章	磯 大助
功績章	宮岡 直行	功績章	磯 大助
功績章	小室 達夫	功績章	磯 大助

消さなあ

- 町長表彰**
優良分団
 第7分団 第1分団
 永年勤続功労表彰
 30年勤続 大金 市美(本)
 25年勤続 山澤 康夫(11)
 永年勤続退職表彰
 20年以上 岩崎 清久(浄法寺)
 消火協力者
 飯塚 登様(馬頭)
 和知 政美様(北向田)
 奥田 義夫様(小川)
 齊藤 勝榮様(大那地)
 徳田 哲夫様(久那瀬)

- 直学(7) 川上 護(8)
 川上 義雄(8) 高野 陽水(8)
 伊藤 祐一(8) 寺岡 克秀(9)
 小杉 信義(9) 佐藤 将久(9)
 小祝 進一(9) 山口 英寿(9)
 難波 睦夫(10) 穴山 栄雄(10)
 村井 政史(10) 佐藤 康隆(10)
 石川 堅一(11) 小池 里志(11)
 橋本 賢(11) 滝童内 裕(11)



- 団長表彰**
 優良火気取扱者表彰
 田代 芳江(馬頭)
 星 陽子(矢又)
 笹沼千江子(小砂)
 高野みち子(小口)
 薄井 友子(久那瀬)
 大金富美子(盛泉)
 佐藤 桂子(大山田上郷)
 秋元志津子(小川)
 高梨 幸子(東戸田)
 秋元フミエ(小川)
 小杉 浩子(片平)
- 防火水槽敷地協力者
 古内 俊行様(小口)
 菊池 優様(矢又)

身近に住宅用火災警報器を備えよう！

消防法の改正により住宅用火災警報器等の設置が必要です

南那須地区広域行政事務組合火災予防条例の施行に伴い、住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。新築住宅は平成18年6月1日から義務付けられました。既存住宅は平成21年6月1日から義務付けられます。

なぜ義務化に？

住宅火災により毎年約1,000人の方がなくなっています。死亡の主な原因は、火災に気付くのが遅れて「逃げ遅れ」によるものが主で、半数以上の方がお年寄りです。

今後も高齢化の進展が見込まれ、住宅火災による死者の増加が危惧されることから、住宅用火災警報器等の設置の必要性が高まってきたからです。

住宅用火災警報器とは？

住宅用火災警報器とは、火災の初期において煙や熱を感知して警報音や音声により火災を知らせるものです。電源については乾電池タイプと家庭用電源(100V)タイプがあり、乾電池タイプは天井や壁に簡単に取り付けることができます。

住宅用火災警報器には、煙に反応する「煙式」のものと、熱に反応する「熱式」のものがあり、寝室や階段、廊下には「煙式」のものを設置してください。

どこで購入すれば良いの？

お近くの消防設備取扱店などで販売しています。また、ホームセンターや電気店などでも取り扱っているとあります。日本消防協会の検定に合格した「NSマーク」が付いたものをお勧めします。



那珂川町消防団の概要

名称	担当区域	旧名称
第1分団	第1部 新町	第1分団
	第2部 室町	第2分団
	第3部 南町	第3分団
	第4部 田町	第4分団
第2分団	第1部 片根	第5分団
	第2部 矢又	第6分団
	第3部 健武	第7分団
第3分団	第1部 和見	第8分団
	第2部 小砂	第19分団
第4分団	第1部 小口	第9分団
	第2部 北向田	第10分団
第5分団	第1部 久那瀬	第11分団
	第2部 松野	第12分団
	第3部 富山	第13分団
第6分団	第1部 盛泉、谷川	第14分団
	第2部 大内下	第15分団
	第3部 大内上、大那地	第16分団
第7分団	第1部 大山田下郷	第17分団
	第2部 大山田上郷	第18分団
第8分団	第1部 上川原、中の原、上西の原、関場	第1分団
	第2部 芳井、薬利	第6分団
	第3部 浄法寺、梅曾	第8分団
第9分団	第1部 三輪1~3区、神田町、東戸田	第5分団
	第2部 恩田、山崎、下西の原	第7分団
	第3部 萱場、後沢、小梨、後久保	第11分団
第10分団	第1部 上町、大和町、緑町、栄町	第2分団
	第2部 本町、舟戸、仲町、旭町	第3分団
第11分団	第1部 高岡、下片平、上片平	第4分団
	第2部 谷田、吉田	第9分団
	第3部 白久	第10分団
本 団	町内全域	